

平成 29 年 6 月吉日

会員各位

一般社団法人 宮城県作業療法士会
会 長 道又 顕
地域支援部部長 三浦 晃

企画管理局 地域支援部主催 「研修会システム」のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことお慶び申し上げます。

このたび、当士会企画管理局・地域支援部では、地域包括ケアシステムの構築・推進に貢献できる作業療法士の育成を目的として「研修会システム（別紙 1 参照）」を企画しました。

この「研修会システム」は、当士会における平成 29 年度の活動方針第 2 項にも掲げられ（別紙 2 参照）、去る 5 月 28 日の定期総会での承認を受け、皆様にご案内する運びとなりました。

ご承知のとおり、地域包括ケアシステムの構築・推進に関連する昨今の制度改定や施策では、リハビリテーションへの期待・役割・責任は一層大きくなっております。今後は、本務での作業療法に加えて、地域ケア会議、介護予防・日常生活支援総合事業、認知症初期集中支援チームなど、各市町村の要請に応じて各所に出向くという、アウトリーチ型での作業療法の技術提供が求められております。また、こうした技術提供に際しては、「自立支援型ケアマネジメントの貢献」「対象者の QOL 向上の支援」がキーワードとなるため、生活行為向上マネジメント（MTDLP）の理解と実践が重要視されております。

これらに関わる基礎的な見識や実践例などを網羅的に学習できるような研修会体系を「研修会システム」と称し、別紙の内容で各研修会を開催していく運びです。尚、今後は、各市町村などから当士会宛てに様々な派遣依頼が入ることが予想されるため、この研修会システムの受講状況を、人材派遣の一つの指標として活用させていただきます。

各研修会の日程等については、適宜、県士会ホームページにアップしていきますので、作業療法が必要とされる地域づくりに、士会が一体となって取り組んでいくために、是非多くのご参加をお待ちしております。

敬具